

ダンスシューズご利用のお客様へ

体育室・子ども体育室・講堂でダンスシューズをご利用する際は、下記の対応をお願いいたします。

1. 厚地のヒールカバー、または薄地のカバーを重ねて装着する。
2. カバーが正しく装着されているか、すり切れて薄くなったカバーを使用していないかを、ご利用の前に代表者様が確認する。

代表者様は、上記の1と2が守られているかを、必ず確認してください。

確認の際は口頭ではなく、実際にシューズを見てカバーのズレ、すり切れ、金属の飛び出しがないか確認してください。

代表者様は予備のカバーやテープを携帯し、適切な装着で活動ができるように備えてください。

おひとりでも、シューズカバーがすり切れていたり、くぎが出た靴をはいていたりすると、床の傷が増え続けてしまいます。今後も皆様にダンスシューズでご活動を継続していただくために、ルールの厳守をお願いいたします。

修理で使用した
くぎが出ていませんか？



職員が予告せずシューズを確認する場合がございます。不適切な状態でご利用されていた場合、その団体様にはダンスシューズでのご活動をお断りさせていただきます。

皆様のご理解とご協力を願いいたします。